

# “だいち”衛星画像を活用した 国土基盤整備シンポジウム

## 《 開催趣旨 》

2006年1月に打ち上げられた我が国の地球観測衛星“だいち”は順調に稼働しており、東北地方においては、高解像度の画像データを国土基盤整備及び国土管理等に活用するため、地形判読をはじめ、自然災害の状況把握、産業廃棄物監視、都市計画等で実用化されております。

また、東北地方は全国的にも地震多発地帯であり、脆弱な地質構造を持つ山間部及び海岸部では、地すべりや津波等の大災害に見舞われる危険性を抱えており、被害軽減に対する社会の強い要請があります。

これに対し、産学官が一体となって“だいち”画像データを有効に活用した国土基盤づくりが必要であります。

このような背景のもと、“だいち”衛星画像を活用した国土基盤整備実行委員会では、これまで開発されてきた先端技術の一端を紹介し、安全・安心に暮らせる国土基盤整備や流域管理の活用方策についてシンポジウムを開催するものです。

主 催：“だいち”衛星画像を活用した国土基盤整備実行委員会

共 催：(社)東北建設協会

後 援：国土交通省東北地方整備局、国土地理院東北地方測量部、(独)宇宙航空研究開発機構、(社)土木学会東北支部、公益社団法人地盤工学会東北支部、(社)日本地すべり学会東北支部、一般社団法人日本応用地質学会東北支部、一般社団法人日本地質学会東北支部、東北地理学会、(社)日本技術士会東北支部、(社)建設コンサルタンツ協会東北支部、(社)日本リモートセンシング学会、(社)日本写真測量学会、ALOS 利用協議会、日刊建設工業新聞社、日刊建設産業新聞社、日刊建設通信新聞社、建設新聞社

対 象：大学及び研究機関、行政機関、企業、一般市民等

# “だいち”衛星画像を活用した 国土基盤整備シンポジウム

日時：平成23年 2月3日（木） 13時00分～17時00分  
場所：仙台市情報・産業プラザ(AER)5階 多目的ホール  
参加費：無料

## プログラム（案）

（開会挨拶）

13：00～13：10 実行委員長（東北大学名誉教授） 蟹澤 聰史

（基調講演）

13：10～13：40 「地球観測衛星“だいち”について」  
（独）宇宙航空研究開発機構 防災利用システム室長 滝口 太

（事例報告）※各15分×6テーマ

13：40～13：55 東北地方における“だいち”画像データの利用事例  
岩手大学特任教授 横山 隆三  
13：55～14：10 地震災害管理への応用 岩手大学准教授 井良沢 道也  
14：10～14：25 水災害管理への応用 東北大学教授 風間 聡  
14：25～14：40 土砂災害管理への応用 弘前大学教授 檜垣 大助  
14：40～14：55 活断層基本図の作成 東北大学教授 今泉 俊文  
14：55～15：10 仙台圏の防災対策  
“だいち”画像共同研究会 佐藤 真吾

（休憩10分）

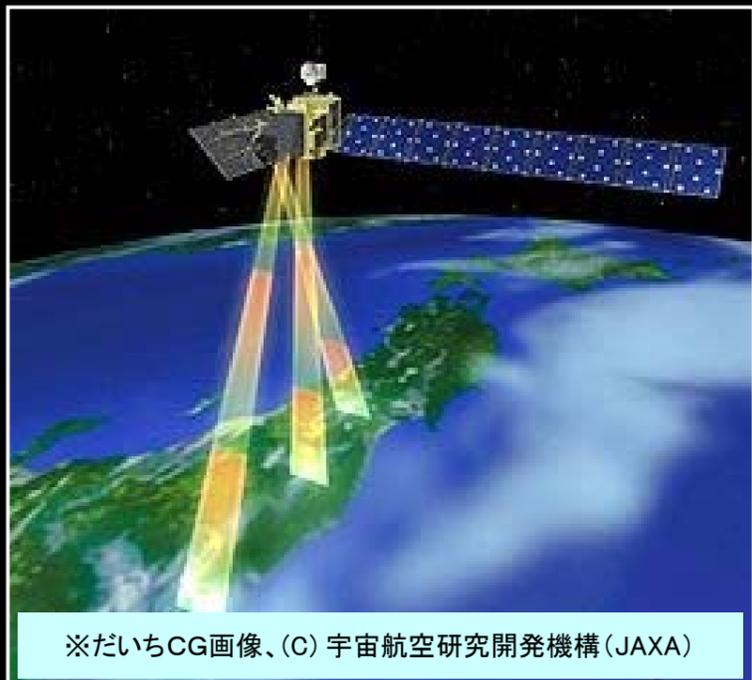
（パネルディスカッション）

15：20～16：50 「“だいち”画像データの実利用」  
コーディネータ 国土地理院 東北地方測量部長 中島 秀敏  
パネリスト（6名） 横山 隆三／滝口 太  
今泉 俊文／檜垣 大助／風間 聡／井良沢道也

（閉会挨拶）

16：50～17：00 （社）東北建設協会 理事長 菅原 政一

# “だいち”衛星画像を活用した 国土基盤整備シンポジウム



※だいちCG画像、(C) 宇宙航空研究開発機構 (JAXA)

**入場無料** どなたでも参加できます！

**日時：平成23年2月3日（木）**

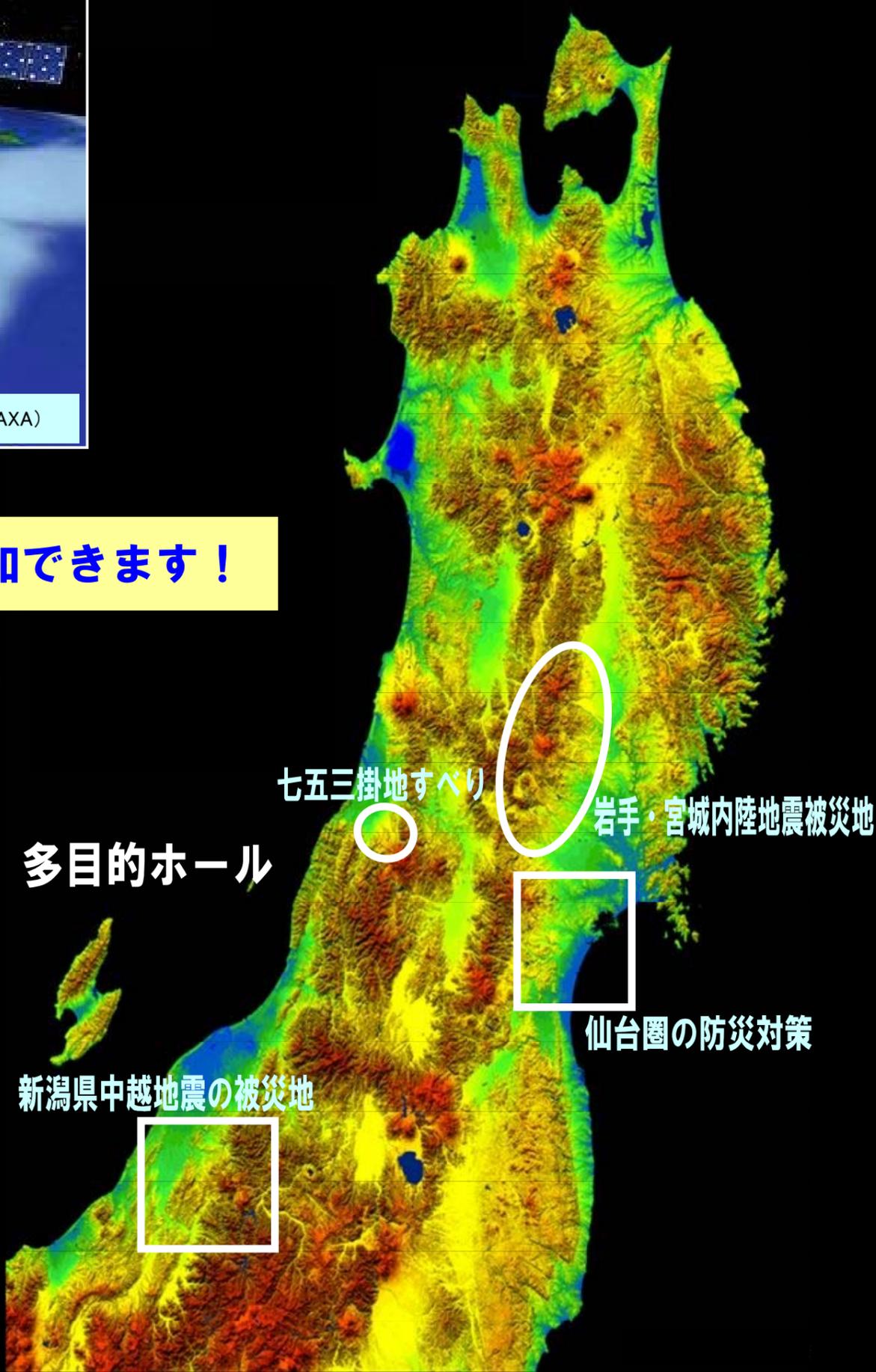
13時00分～17時00分  
（展示は11時～17時）

**会場：仙台市情報・産業プラザ 多目的ホール**

JR仙台駅前 AERビル5階  
定員350人



▲ 会場案内図



▲ 東北地方の地形、国土地理院 ※数値地図50mメッシュ(標高)から作成

主催：“だいち”衛星画像を活用した国土基盤整備実行委員会

共催：(社)東北建設協会

後援：国土交通省東北地方整備局、国土地理院東北地方測量部、(独)宇宙航空研究開発機構、(社)土木学会東北支部、  
公益社団法人地盤工学会東北支部、(社)日本地すべり学会東北支部、一般社団法人日本応用地質学会東北支部、  
一般社団法人日本地質学会東北支部、東北地理学会、(社)日本技術士会東北支部、(社)建設コンサルタンツ協会東北支部、  
(社)日本リモートセンシング学会、(社)日本写真測量学会、ALOS利用協議会、  
日刊建設工業新聞社、日刊建設産業新聞社、日刊建設通信新聞社、建設新聞社

※順不同

【参加申し込み】

“だいち”衛星画像を活用した国土基盤整備実行委員会 ※以下にて参加申し込み(事前登録)を受け付けております(裏面参照)  
事務局 (社団法人東北建設協会内) 電話:022-268-4711、FAX: 022-211-9534、E-mail: daichi-sympo@tnes.jp.nec.com

# シンポジウム

## 【開会挨拶】

13:00~13:10 実行委員長（東北大学名誉教授） 蟹澤 聰史

## 【基調講演】

13:10~13:40 「地球観測衛星“だいち”について」  
(独)宇宙航空研究開発機構 防災利用システム室長 滝口 太

## 【事例報告】

13:40~13:55	東北地方における“だいち”画像データの利用事例	岩手大学特任教授	横山 隆三
13:55~14:10	地震災害管理への応用	岩手大学准教授	井良沢道也
14:10~14:25	水災害管理への応用	東北大学教授	風間 聡
14:25~14:40	土砂災害管理への応用	弘前大学教授	檜垣 大助
14:40~14:55	活断層基本図の作成	東北大学教授	今泉 俊文
14:55~15:10	仙台圏の防災対策への応用	だいち画像共同研究会	佐藤 真吾

(休憩10分)

## 【パネルディスカッション】

15:20~16:50 「“だいち”画像データの実利用」  
コーディネータ : 国土地理院 東北地方測量部長 中島 秀敏  
パネリスト(6名) : 横山 隆三/滝口 太/今泉 俊文/檜垣 大助/風間 聡/井良沢 道也

## 【閉会挨拶】

16:50~17:00 (社)東北建設協会 理事長 菅原 政一

# 特設展示コーナー

### ■地震災害管理への応用

- 岩手宮城内陸地震被害 ●チリ津波被害
- ハイチ地震被害 ●新潟県中越地震被害のその後

### ■土砂災害管理への応用

- 山形県七五三掛地すべり ●岩手県岩泉町の土砂崩れ
- 台湾小林村斜面崩壊&土石流被害

### ■仙台圏の防災対策への応用

- 仙台圏の防災データセット(共同研究)

### ■東北地方の地形解析図

- (数値標高データから作成)
- 斜度図 ●斜向図 ●地上開度図 ●地下開度図
  - 水系図 ●流域図 ●支流集水域図 ●日射量分布図

### ■水災害管理への応用

- 岩手宮城内陸地震により発生した天然ダム
- 浸水・冠水危険地域の把握 ●河口、河川敷の監視

### ■活断層基本図への応用

- 衛星立体視画像による活断層の判読

### ■“だいち”が見た東北地方の地形

- 奥羽山脈縦断 ●東北地方東部縦断(下北半島~盛岡市)
- 北上川流域~大崎平野~阿武隈山地 ●福島県浜通り

### ■“だいち”人工衛星の紹介

## 参加申し込み

参加ご希望の方は、以下の内容を記載のうえ、FAX(本紙)又はE-mailでお申し込み願います。なお、誠に勝手ながら定員になり次第、締切りとさせていただきます。

### “だいち”衛星画像を活用した国土基盤整備シンポジウム 参加申込み

氏名		他名
所属		
電話番号		
E-mail		

※電話番号及びE-mailアドレスは、シンポジウムに関する情報(開催内容変更等)連絡にのみ使用するものであり、この他には一切使用いたしません。

【申込み先】 FAX番号:022-211-9534

E-mail: daichi-sympo@tnes.jp.nec.com